

## ＜教育利用＞ ⑤ 原理を知って、ハルシネーションを起こさせてみる（理科）

【目的】 生成AIの原理・特徴を理解し、利用における注意点を探究する

【概要】 ○生成AIについて、以下の内容で解説・実習を行った。

- ・生成AIの成り立ち、歴史
- ・大規模言語モデル(LLM)の原理
- ・そこから発生するハルシネーション(生成AIが出すウソ)について、GPT3.5とGPT4.0における要因数の違いや、検索エンジンを使った情報収集機能の付加によって、かなり軽減されたことについての考察

### 【授業】

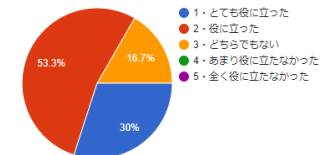
分	内容	備考
25	生成AIの歴史・原理	言葉に「ベクトル」を持たせ、計算的に回答する内容の解説
10	ハルシネーションについて	・生成AIの仕組み上、どうしてもハルシネーションが出るのは避けられない。
20	ハルシネーション実習	「茨城県の私立高校」など、既知の事について確認



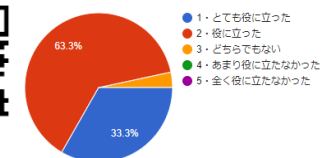
研究授業動画あり  
<https://youtu.be/CLUswk2iNZ8>



生成AIは内容の理解にどの程度役に立ったか



生成AIは内容を深く考えるのにどの程度役に立ったか



### 【生徒の反応】

○AIの特徴や、AIに頼るのに適していない場面などを学ぶことができた。

○生成AIの歴史、弱点について知ることが出来た。また、質問するときのコツなどを学べたのでこれから活用する際に利用していきたい。